

報道関係者 各位

血糖コントロールは健康への架け橋

筑波大学附属病院「2024年度世界糖尿病デー」イベントのお知らせ

11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせて、筑波大学附属病院でも糖尿病に関する正しい知識を持ってもらい、予防や治療継続の重要性について知ってもらおうというイベントを企画しました。イベントでは、**糖尿病の指標である HbA1c や血糖値の測定、脂肪や筋肉量がわかる体組成測定のほか、糖尿病の専門医や看護師、薬剤師に無料で相談することもできます。**また、運動機能が低下し要介護状態につながりうるロコモティブシンドロームをチェックするコーナーや、栄養士によるレシピ作成・栄養相談、歯科衛生士による口腔ケアの紹介、インスリン注射体験、バーチャルリアリティー（VR）を活用した糖尿病網膜症の体験など、糖尿病の診断から治療、そして合併症に至るまでを幅広く学ぶことができるコンテンツを用意しています。IDF（国際糖尿病連合）によると、世界の成人（20-79歳）の糖尿病人口は5億3700万人、日本でも、**糖尿病患者および予備群を合わせると約2,000万人になると推定**されています。**糖尿病の重症化予防には早期発見・早期治療が重要**ですので、このイベントでは、ご自分やご家族、大切な人とともに糖尿病について考え、生活習慣を見直すなど予防にむけた一歩を踏み出して頂きたいと思います。

【日時】2024年11月13日（水）9:00-15:00

【場所】筑波大学附属病院 けやきプラザ

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1

【内容】*全て無料です

- ・VRを用いた糖尿病網膜症体験
- ・HbA1c や血糖の測定
- ・体組成（脂肪や筋肉量）測定
- ・レシピ作成、栄養相談
- ・インスリン注射体験
- ・医師、看護師、薬剤師などによる無料相談
- ・運動コーナー（ロコモ度チェックなど）
- ・口腔ケア（歯科衛生士）

*世界糖尿病デー（11月14日）は、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために1991年にIDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）が制定したものです。

https://www.wddj.jp/01_howto.htm



世界糖尿病デーにあわせて院内イベントを開催します

日時：11月13日（水）9:00～15:00

場所：筑波大学附属病院 けやきプラザ

- ・ HbA1cや血糖の測定
- ・ 体組成（体脂肪量・筋肉量）の測定
- ・ バーチャルリアリティを使った糖尿病網膜症体験
- ・ 栄養クイズ、栄養相談
- ・ 医師・看護師・薬剤師による相談コーナー
- ・ インスリン注射の模擬体験コーナー
- ・ 運動コーナー（ロコモ度チェックなど）
- ・ 口腔ケア（歯科衛生士）

など多彩な企画を準備しております。

※当日までに一部内容変更の可能性があります



お問い合わせ

筑波大学附属病院 2024年 糖尿病デー実行委員会一同
〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

TEL：029-853-7668 平日9時～17時（祝祭日除く）

多くの皆さまのご参加をお待ちしております

